

| 2022年度通常公募_団体情報シート | | | |
|--|--|-----|---|
| 団体名 | 更生保護法人日本更生保護協会 | | 団体web サイトURL https://www.kouseihogo-net.jp/hogokyoukai/index.html |
| 主 題 | 更生保護協会 | | 申請受付番号 220137 |
| | 立ち直りを支える地域支援ネットワーク創出事業 | | 申請事業の分類① ①草の根活動支援事業 |
| 副 題 | 罪を犯した人が、自らの課題を犯罪以外の方法で解決できるようになるために、地域全体で支える仕組みづくり | | 申請事業の分類② ①-1 全国ブロック |
| | | | 申請事業の分類③ |
| 優先すべき社会の諸課題選択科目 | | | |
| 領域① | 1) 子ども及び若者の支援に係る活動 | 領域② | 2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動 |
| 分野① | ① 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援 | 分野② | ④ 働くことが困難な人への支援 |
| | - | | ⑤ 孤独・孤立や社会的差別の解消に向けた支援 |
| 領域③ | 3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動 | | - |
| 分野③ | ⑧ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援 | 領域④ | |
| | - | 分野④ | |
| | - | | - |
| | | | |
| 申請事業概要 | | | |
| <p>より地域全体に波及効果の高い事業を展開する必要があるとの2019事業の学びを踏まえ、地域の中に多様な関係者で構成される地域支援ネットワークを創出し、刑務所出所者等や非行少年が自らの課題を犯罪以外の手段で解決出来るよう支援し、再犯防止につなげる。実行団体は、①県域（又は広域）単位で、地域ごとにネットワーク創出の核となるキーオーガニゼーションを開拓・育成支援する団体と、②地域単位で自らがキーオーガニゼーションとなって連携を作ろうとする団体を想定している。地域支援ネットワークとは、単なる名簿や会議の開催ではなく、それぞれが具体的に支援に関与し、互いに顔の見える協力関係の創出を目指すものであり、地域のキーオーガニゼーションは、自らも刑務所出所者等の支援活動に取り組みつつ、連携関係の創出に取り組む。弊協会では、地域支援ネットワーク創出の核となる地域のキーパーソン・キーオーガニゼーション（人財・団体）の開拓・確保・育成及び事業終了後の維持に向けた様々な支援と、実行団体が地域支援ネットワーク創出に取り組む際に必要な助言等について、伴走支援を行う。</p> | | | |

| 団体組織情報 | | |
|---------------|--|---|
| 1 | ●設立・法人取得年月日 | |
| | 設立年月日 | 1939/12/02 |
| | 法人格取得年月日 | 1939/12/02 |
| 2 | ●団体概要 | |
| | 団体概要 | 全国を事業区域として更生保護事業法による連絡助成事業を営む公益法人として次のような活動を行っている。①更生保護関係の全国団体に対する運営経費の助成②更生保護施設が施設改善を行う場合の資金助成③保護司をはじめとした民間更生保護ボランティアの研修や顕彰の実施④更生保護に関わる先駆的活動に対する事業費の助成や活動に対する助言などの非資金的支援⑤イベントや各種広報媒体による更生保護の広報啓発活動 |
| 3 | ●代表者情報 | |
| | 代表者名 | 榎原 定征 |
| | 代表者の役職 | 理事長 |
| | 代表者名 2 | |
| | 代表者の役職 2 | |
| 4 | ●役員 | |
| | 役員の数 | 53人 |
| | (その内) 監事/監査役・会計参与の人数 | 3人 |
| | 置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数 | 2人 |
| 5 | ●事務局職員 | |
| | 職員・従業員合計 | 9人 |
| | | 以下、職員・従業員の内訳 |
| | 常勤・有給・有期 | 0人 |
| | 常勤・有給・無期 | 9人 |
| | 常勤・無給(有期・無期) | 0人 |
| | 非常勤・有給・有期 | 0人 |
| | 非常勤・有給・無期 | 0人 |
| 非常勤・無給(有期・無期) | 0人 | |
| 6 | ●資金管理体制 | |
| | 決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること | 異なっている |
| 7 | ●区分経理・帳簿 | |
| | 1.必要な会計帳簿が備えられている | はい |
| | 2.業務別に区分経理ができる体制である | はい |
| 8 | ●監査 | |
| | 年間決算の監査を行っているか | ①監事で実施 |

| 助成実績 | | |
|-----------|---|---------------|
| 1 | 前年度の助成件数 (件) | 約220団体 |
| 2 | 前年度の助成総額 (円) | 約147,056,000円 |
| 助成事業の実績内容 | | |
| 3 | <p>2019年度休眠預金活用事業の資金分配団体として、公募により選定された、罪を犯した人や非行少年の立ち直りを支援している10の実行団体に対し、3年間で1団体約1000万円ずつの助成を行っている。 当協会は更生保護に関する民間活動への支援を事業の中心としており、更生保護施設の改善に必要な資金の助成（いわゆる「箱物」への助成）から、更生保護関係者の先駆的な取組に対する費用助成や伴走支援まで幅広く費用助成、活動支援を実施している。</p> | |